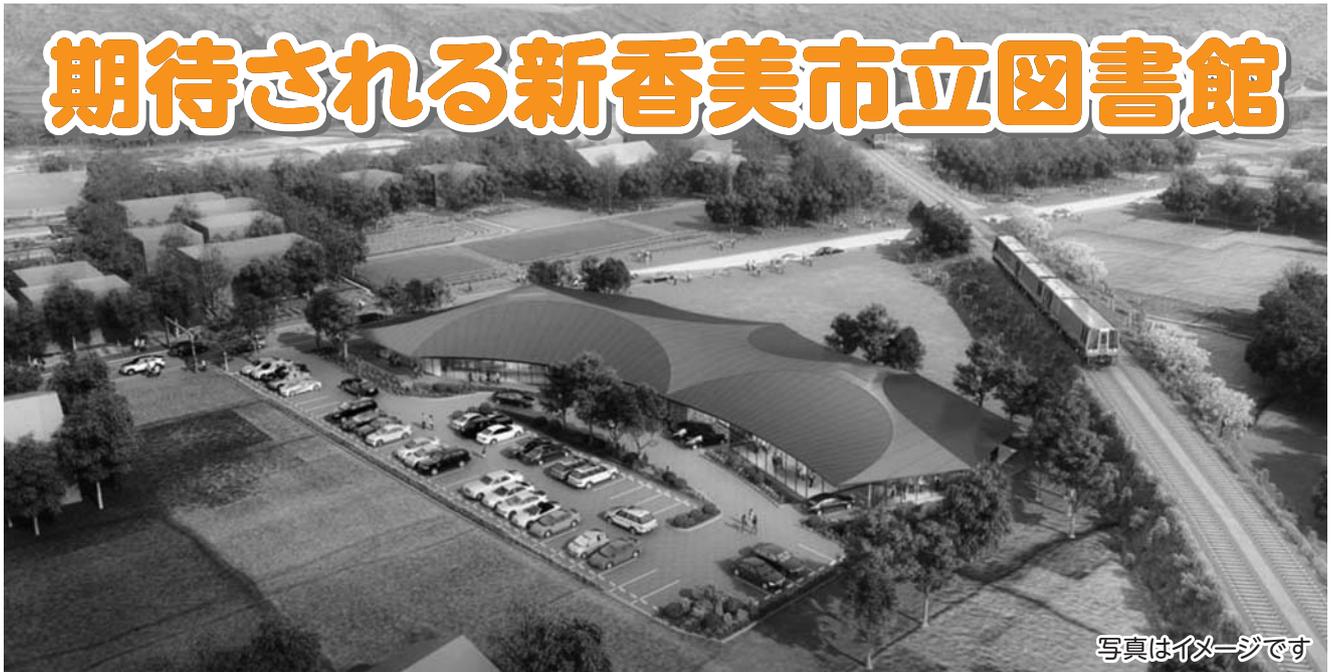


期待される新香美市立図書館

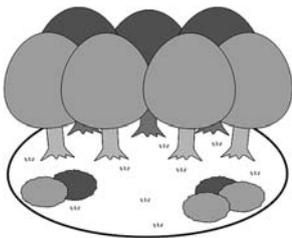


写真はイメージです

いつ頃完成するの？

2020年1月頃建設開始
2021年夏オープン予定

敷地規模 約4,100㎡
駐車場 約50台
駐輪場 約50台



どこにできるの？



建物の特徴は？

周辺の環境にとけこむ
山並みの風景
地域のシンボルとなる天蓋^{てんがい}

子どもや高齢者
障害のある方全ての人が
利用しやすい施設

緑を見ながら読書を楽しめる
気持ちの良い閲覧スペース

地域産材を効果的に活用し
どこにいても木を感じる空間

見通しの良いワンフロア構成
管理者にも利用者にも分かり
やすく使いやすい図書館

香美市の気候を生かし
環境・人にやさしい設計

人、文化、世代、地域をつなぐ図書館 ～「知の拠点」「交流の場」「発信の場」～

(下記は基本計画書より抜粋)

【知の拠点】

図書館資料の充実、郷土資料を収集・保存、10代のニーズに合った資料の充実、レファレンスサービス（調べ物相談）等の充実、インターネット予約サービス、インターネット環境の整備、学校図書支援業務等の充実、高知工科大学との連携による支援

【交流の場】

交流の場の提供、みんなが快適に過ごせる環境づくり、市民の活動支援、子ども読書活動の推進、乳幼児サービス、グループ学習の場の提供、読書ボランティアの活動支援、ボランティアの拡充と育成

【発信の場】

発信の場の提供、インターネットでの情報発信、資料配送システムの構築、郷土文化の体験、郷土資料の情報発信

【蔵書の整備計画】

○蔵書の収納規模

郷土資料（一般図書）…4,000冊

一般図書…40,000冊

郷土資料（児童図書）…400冊

児童図書…15,000冊

絵 本…5,000冊

紙 芝 居…600冊

閉架図書…35,000冊

新聞10紙程度

雑誌50誌程度

